

## (4)「永畠小学校区の暮らしやすいまちづくりを目指して」 アンケート調査より

平成24年9月下旬から10月中旬まで、永畠小学校区まちづくり協議会設立準備委員会では、自治振興委員会を通じて、永畠小学校区のまちづくりに関する調査を行いました。これには、2,603件という非常にたくさんのご意見が寄せられました。

**[問1]** あなたの身の周りで実施されている取り組みについてどの程度満足していますか？項目ごとに○をひとつお書きください。



①地域防犯の取り組み



②災害に強いまちづくりへの取り組み



③まちの美化の取り組み



④公共のモラル・マナーの啓発



⑤健康づくりの取り組み



⑥障がい者支援の取り組み



⑦高齢者支援の取り組み



⑧子育て支援の取り組み



⑨青少年の健全育成の取り組み



⑩地域の歴史、文化、伝統等の保存・活用



⑪地域活動、ボランティア活動の推進

### このアンケートから見えてくるもの

②の災害に強いまちづくりへの取り組みが満足（ほぼ満足）と不満（やや不満）がほぼ同程度であり、災害に対する取り組みが今後より一層必要であると考えられます。

③まちの美化の取り組みについては、約半数の方が満足（ほぼ満足）と回答されており、一斉清掃などの取り組みが評価されていると思われます。

④公共のモラル・マナーの啓発については、45%の方が不満（やや不満）と回答されており、ゴミのポイ捨てやペットの飼育マナーなどに不満を持っている方が多いと考えられます。

⑧子育て支援の取り組みについては、52%の方が満足（ほぼ満足）と回答されており、登校時の通学路での見守り活動などが評価されていると思われますが、不満（やや不満）と回答された方も多い、多くの方が関心を持っている取り組みであると考えられます。

全体的にわからないという回答が多く、質問の内容が難しかったのか、取り組みや活動が知られていないとも考えられます。今後より一層、PRに努め、多くの方がいろんな活動に参加していただけるよう工夫していく必要があると考えます。

「もっと力を入れてほしい」

①1513件

②1179件

③767件

④1192件

⑤525件

⑥467件

⑦1052件

⑧774件

⑨708件

⑩237件

⑪374件

「最近、少しずつ良くなってきた」

①447件

②199件

607件③

④214件

⑤358件

⑥142件

⑦320件

⑧246件

⑨201件

⑩440件

⑪367件

**[問2]** [問1]の項目で「もっと力を入れてほしい」ものはどれですか？5つまで選んで番号をお書きください

**[問3]** [問1]の中で「最近、少しずつ良くなってきた」と感じるものがありますか？5つまで選んで番号をお書きください

この設問や自由意見の結果から、「地域防犯の取り組み」「災害に強いまちづくりへの取り組み」「公共モラル・マナーの啓発」などに、一層取り組んでいく必要があると思われます。

## (5) 主な自由意見

- ◎夕方から夜間にかけて公園やスーパー等に中高生がたまつて騒ぎ、ごみのポイ捨て・喫煙・自転車、バイクで迷惑している。モラルの低いまちだと思う。  
(永畠)
- ◎一人暮らし高齢者・要介護者の方に対する見守り体制の充実。(植松)
- ◎子どもは家庭での親のしつけが一番大切だと思います。(植松)
- ◎昔からの細い道や暗い道で痴漢犯罪がなくならない。啓発活動を盛んに行い、また道を明るくする運動をして欲しい。(植松)
- ◎犬の糞を取らない、取っても植木の中に隠しいれている人間がいる。犬の糞をさせないで…の看板にペンキを塗りつける。(植松)
- ◎ペットの尿・糞は迷惑している人が多いと思う。言いたいけど言うと余計にされるので、みんなが我慢している。常識のない人が増えている。(植松)
- ◎犬の散歩での糞の処理のマナーの悪さが目立つ。道の真ん中に大きな糞をさせて放置させていたり、家の敷地に入って糞をさせたりひどすぎる行為が目立つ。何か条例で規制してもらえないでしょうか?  
(植松)
- ◎犬の糞をする時、先に紙を敷いてそこにさせている小学生を見かけたので、思わずお礼を言いました。ご両親がちゃんと躾をされているのに感心しました。人の家の玄関の所でも平気で柔らかい便をさせて、平気でそのままの人も居るのに…。人が見ているときはさせないけど、人が見て居ない時は平気でそのまま放つておく、尿にしても同じで、少し引っ張ってくれたらと思うことが多いですが、自分の家に同じ様にされたらどうされるのでしょうか。マナーの徹底をさせて頂きたいものでしょうか。(植松)

- ◎各町会・班単位で夜道の暗い所を点検し街灯を増設していけば良いと思います。(植松)
  - ◎街灯が場所によって少ないので増やして欲しい。(植松)
  - ◎道路がゴミひとつなく、きれいな場所は犯罪が少ないと聞きます。そういう事からみんなで始めればよい地域になるような気がします。(相生)
  - ◎防犯カメラの設置を望む。(相生)
  - ◎子ども達が学校を卒業すると地域との関わりや情報にとても疎くなり、今現在の行事やイベントがわかりません。大人ばかりの家庭でも少々情報を伝えて頂ければと思います。(相生)
  - ◎駐車違反が大変多い地域。家の前とかに駐車場のようにずっと止まっている。交通量も多いし子どもや年寄りの方が大変危険だと思います。早急に改善して安全な道をつくって頂きたい。(老原)
  - ◎八尾市の地形・公共施設の位置から考えて、永畠地区、特に老原地区にバスの運行を希望します。小さなコミュニティバスで良いから是非考えて頂きたい。(体の不自由な方や高齢者は、どのようにして市役所本庁まで行くのでしょうか？赤字運営になるのはわかりますが、弱者を大事にして頂き、予算化して欲しい)(老原)
  - ◎理想的には、いい社会を作るには行政や任せにするのではなく、自分たちで守ろう!!という意識を持って小さな事からでも何か、一人ひとり実施出来たらなと思います。なかなか難しいとは思います。そのきっかけになる活動があれば…。(老原)
  - ◎2歳の子どもがいる主婦ですが、歩いて行ける範囲で遊び場やスーパーが無く、毎日自転車で出かけています。公園に行っても時間によっては小学生が「帰れ！」と子どもに言っていました。毎日どこで遊ばせたら良いか悩んでいます。(老原)
  - ◎いつもありがとうございます。子どもが小さく居住歴も短いので八尾の事はあまり知りませんが、積極的に防犯や交通安全等に関わって行きたいと思います。子育ての大変な時代(高齢者も)いろんな世代の方のお力添えを頂きたいと思います。(老原)
  - ◎防犯対策に力を注いで欲しい。特に防犯灯の充実や災害時の情報伝達の為の各地域へのトランペットスピーカーの設置。子どもを事故から守る為にカーブミラーの設置等。(老原)
  - ◎100円ショップ「オレンジ」前の横断歩道で青になつても、ビュンビュン車が突っ込んでくる。青だから渡ろうとしても撥ねる勢い。覆面警察に一度状況を見てほしい。指導員さんが居ない時はすごく信号無視が多い…危険(南植松)
  - ◎「まちづくり協議会準備会」からいよいよスタートの段階まで来たのですね。何事も軌道に乗るまでは諸々の懸案も有るかと思います。微力では有りますが協力させて頂きます。模範と成る様な地域に成れると嬉しいです。色々な事に首を突っ込む性格ですので頑張りましょう。(南植松)
- 【問5】地域での防犯活動を支援するため、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか？**
- ・夜警パトロールの強化 5件  
(永畠1・南植松1・植松1・老原2)
  - ・防犯灯の充実 9件  
(老原7・植松2)
- 【問6】あなたが取り組める（既に取り組んでいる）防犯対策は何ですか？**
- ・街灯を増やす(老原)
  - ・街灯を照らす(老原)
  - ・各家庭で門灯を点灯する(植松)
  - ・防犯灯の整備(相生)
- 【問7】あなたが取り組める（既に取り組んでいる）防災対策は何ですか？**
- ・防災リュックの保持(相生)
  - ・ラジオ、懐中電灯の準備(相生)
  - ・消火器を2個置いている(相生)
  - ・水を入れたバケツを置く(老原)
  - ・家族内の話し合い・シミュレーション(老原)
- 【問8】健康づくりの為に、何か取り組もうと思いますか（思う…内容）**
- ・食事面 49件  
(南植松7・相生8・老原13・植松11・永畠10)
  - ・適度な運動 101件  
(南植松24・相生7・老原15・植松13・永畠42)
  - ・人に迷惑を掛けないように心掛けている(南植松)
  - ・健康診断 19件  
(南植松1・相生3・老原7・植松4・永畠4)
  - ・ウォーキング 152件  
(老原41・相生28・植松51・永畠29・南植松3)
  - ・運動、食事面 49件  
(老原44・植松1・永畠3・相生1)
  - ・体操 54件  
(老原21・相生13・植松18・永畠1・南植松1)
- 【問10】子育てに関して、今後地域でどの様な取り組みを進めたら良いと思いますか？**
- ・永畠町に球技の出来る公園が無い 5件(永畠)
  - ・空地の利用 3件(植松)
  - ・昔ながらの近所付き合いで大部分はカバー出来るのでは？今は関係が希薄で
- 【問11】日頃地域で気になる公共マナー・モラル違反はどれですか？**
- ・煙草のポイ捨て 3件(老原)
  - ・公園で深夜まで騒いでいる(老原)
  - ・喫煙マナー 30件  
(相生1・老原6・永畠16・植松7)
  - ・ペットに関するマナー 猫、犬の糞他 14件  
(相生2・老原3・永畠と植松9)
  - ・自転車の運転マナー 19件  
(相生5・老原6・永畠2・植松6)
  - ・車・バイク交通マナー、路駐・騒音・逆走 23件  
(相生1・老原2・永畠15・植松5)
  - ・25号線の無理な横断  
(しまむら、ドンキホーテ間が多い)(老原)

永畠小学校区まちづくり協議会設立準備会では、このアンケート結果をもとに、今後どのような目標をかけ、また、どのような活動によって永畠小学校区の理想的な姿を実現していくのが良いかを検討しました。

## 永畠小学校区の将来像とまちづくりの基本方針

### (1) 永畠小学校区の将来像

前出のアンケートの調査結果と永畠小学校区の特性をふまえ、目指したいまちの姿と課題を検討すると、永畠小学校区のまちづくりの将来像をあらわすスローガンが導き出されました。そして、スローガンを具体的に展開するための3つの目標を掲げました。

### (2) まちづくりの目標

#### ① 情報が行きかう安全・安心なまち

まちづくり協議会かわら版や掲示板、安全・安心な暮らしに役立つ講座を開催するなど、様々な手段により、防犯、防災、子育てといった暮らしに密接な情報が行き届いた安全・安心なまちを目指します。

誰もが住みやすく安全。  
安心で活気のあるまち

#### ② 助け合いの心とぬくもりがあふれるまち

子どもからお年よりまで、誰もが住みやすいと思えるよう、住民同士の交流を図り、絆を深め合い、みんなで助け合う、ぬくもりとふれあいのあるまちを目指します。

③ 歴史の魅力があふれ  
美しく活気があるまち

先人から受け継いできた住民共有の財産である地域の景観・文化遺産を守り、次世代へ伝え、このまちに住んでいることを誇りに思えるように、美しく活気があるまちを目指します。

将来像「誰もが住みやすく安全・安心で活気のあるまち」の実現に向けた3つのまちづくり目標に基づいて、次のとおり計14の事業を実施していきます。実施にあたっては、優先度を設けて、取り組んでいきます。

#### ① 情報が行きかう安全・安心なまち

- ① 交通安全啓発事業
- ② 防犯パトロール事業
- ③ 防災力向上事業
- ④ 「永畠っ子」を守ろう事業
- ⑤ かわら版、WEBかわら版運営事業
- ⑥ 見て見て事業

#### ② 助け合いの心とぬくもりがあふれるまち

- ⑦ からだを動かそう事業
- ⑧ みんなですすめる心とからだの健康づくり事業
- ⑨ 祭でふれあおう事業
- ⑩ おじいちゃん、おばあちゃんと楽しもう事業
- ⑪ 「永畠っ子」応援事業

#### ③ 歴史の魅力があふれ美しく活気があるまち

- ⑫ 地域の歴史を学ぼう事業
- ⑬ わがまちクリーンアップ事業
- ⑭ まちを花できれいにしよう事業

## ① 情報が行きかう安全・ 安心なまち

# 交通安全啓発事業 (交通安全啓発イベント)

近年の交通事故傾向を見ますと、事故発生件数・死傷者数ともに減少傾向にあるものの、依然かけがえのない生命が失われたり、負傷を余儀なくされたりする方が後を断たない状況にあります。最近の交通事故の実態を踏まえ、高齢者ドライバーの安全運転普及、飲酒運転の防止、シートベルト・チャイルドシートの着用推進、自転車の安全利用促進、幼児・児童の保護者等に対する交通安全教育の充実など様々な啓発活動に取り組み、地域住民の交通安全意識を高めていきます。

## 2 防犯パトロール事業

日本では、「水と安全はタダ」と久しく言われてきました。しかしながら、近年、日本の治安は、ひったくり、路上強盗などの街頭犯罪の増加、ピッキング、「焼き切り」等の新たな手段による侵入盗など、私達の暮らしを脅かす犯罪が急増し、危険水域にあると言われています。こうした中、永畠地区では自分達の力で犯罪の発生に歯止めをかけようと、地域の皆様が連帯して、校区内パトロールや地域一斉歳末夜警などを行っています。「永畠小学校区の暮らしやすいまちづくりを目指して」アンケート調査からも、地域防犯の取り組みへの関心が高く、今後、防犯マップの作成や暗がり診断などさらに防犯事業を強化・充実させます



(上：2012年12月29日 地域一斉歳末夜警の様子)  
下：2012年12月26日 校区内夜間パトロールの様子)



(2012年5月19日 交通安全啓発イベントの様子：永畠小学校)

## 3 防災力向上事業 (防災訓練、AFD講習)

災害が起きたとき、まっさきに力を発揮するのは、被災現場にいる地域の人たちです。過去の事例をみても、組織が充実している地域では、いざという時にリーダーの適切な指示や、地域住民の適切な防災行動により、被害が少ないと言われています。もちろん、それには災害に備えて防災訓練を実施するなど、ふだんから自主的に予防活動に取り組むことがたいへん重要です。防災倉庫や防災グッズ、消火器などを整備し、普段の生活の場である地域全体を舞台に、実践的な内容の「防災訓練」を行うなど、災害発生に対して臨機応変に対応できる力を養いながら、住民同士の助け合い精神を育みます。



(2011年12月26日 AED実施訓練の様子：相生集会所)

## 4 「永畠っ子」を守ろう事業 (一斉下校訓練、登校安全指導)

ここ数年の間に幼い子どもが犠牲となる痛ましい事件が相次いで発生しています。登下校時の安全について不安が広がるなか、学校だけ、保護者だけの努力ではもはや子どもたちを守ることが難しくなっています。そんな現状から、永畠地区においては地域の住民が協力し合って、子どもを守るさまざま活動に取り組んでいます。毎朝行っている地域住民による登校安全指導、年に2回行っている一斉下校訓練などを継続的に行うための環境整備を充実させます。



(2012年12月14日 一斉下校訓練の様子：永畠小学校)

## 5 かわら版、WEBかわら版 運営事業

(まち協かわら版、ホームページ開設)

現在発行している、まちづくり協議会の通信紙「まちづくり協議会かわら版」について、生活に身近な話題や、まちのさまざまな情報を盛り込み充実させます。また、ホームページ「Webかわら版」を開設し、まちの口コミ情報掲示板など、地域の声の集約・交流の場、緊急連絡などの情報発信の場を創出します。



(まちづくり協議会かわら版)

# 6 見て見て事業 (様々な注意・啓発・)

(様々な注意・啓発・情報の看板類の設置、  
まち協の掲示板設置)



## ②助け合いの心と ぬくもりがあふれるまち

### 7 からだを動かそう事業

(市民スポーツ祭、グラウンドゴルフ大会、らくらく体操、朝のラジオ体操)

現在行っている市民スポーツ祭を、子どもから高齢者までより多くの方が参加できるよう環境整備を行っています。また、年に2回開催しているグラウンドゴルフ大会もより多くの方が参加できるよう充実を図ります。

### 8 みんなですすめる心と からだの健康づくり事業

(介護予防教室、らくらく体操)

一人ひとりが健康を管理・改善し、増進するためには、個人の努力だけではなく、家庭や学校・職場・地域など健康を支援する活動づくりや、個人を取り巻く社会環境への働きかけが必要です。また、こころの病気は誰でもかかり得る病気であり、からだの病気と同じように、不調に気づいたら、早めに適切な治療を受けることが回復にとって重要です。

こころの病気にかかった方が、地域で安心して生活を送るためにには、私たち一人ひとりがこころの病気について正しく理解することが大切です。

「永畠小学校の暮らしやすいまちづくりを目指して」アンケート調査では、「健康づくりの場の充実」や

「情報の充実・発信」の取り組みに多くの意見が寄せられています。地域包括支援センターなどとも連携し、健康づくりの情報発信や講座の開催などの充実を図ります。



(2012年12月2日 介護予防教室：老原区集会所)



(上：2012年10月14日 市民スポーツ祭：永畠小学校  
下：2012年11月25日 グラウンドゴルフ：永畠小学校)



### 9 祭りでふれあおう事業

(ふれあい祭、地域交流フェスタ)

地域のつながりは、昔は強いつながりの下で、生活にかかわる多くの部分で地域住民と共同で行ってきました。しかし、経済・社会環境が変化する中で、地域との関わりがなくても生活できるようになってしまい、人々の価値観の変化や生活スタイルが大きく変化したため、近所づきあいの必要性が薄れてしまいました。しかし、地域のつながりは、防災や防犯をはじめ、いざという時に助け合うことができるなど、その地域に住むためには欠かせない「安全で安心な地域社会」を作ることにつながります。その実現に向けて、ふれあい祭や地域交流フェスタなど気軽に参加できる各種イベントを行い、地域住民、世代間の交流を図り、地域のつながりを構築します。



(2012年11月3日 ふれあい祭：永畠小学校)

### 10 おじいちゃん、おばあちゃんと 楽しもう事業

(幼稚園児との交流会、敬老慰問演芸会、一人暮らし高齢者への友愛訪問)

現在、わが国は国民の4人に1人が高齢者（65歳以上）という高齢社会を迎えており、今後も早いスピードで高齢者人口が増加していくこととなります。一方で、少子化の進行はもとより、地域社会の機能や世帯構造が大きく変化する中にあって、高齢者福祉のあり方があらためて課題となっています。高齢者が、住み慣れた地域社会のなかで、近隣の人々、知人、友人などとの社会関係を保ち、地域の一員として安心して楽しく、普通の暮らしを送ることができるよう、地域内での交流や世代間交流など、高齢者が楽しめる行事を充実させます。



### 11 「永畠っ子」応援事業

(にこにこ教室、放課後こども教室、永畠小学校昔の遊び)

核家族化や地域のつながりの希薄化などにより、家族や地域の中で子育ての知恵や経験を共有することがむずかしく、子育てに周囲の手助けを求めていくくなっている状況があります。「永畠小学校区の暮らしやすいまちづくりを目指して」アンケート調査では、子育て支援の取り組みについて、満足（ほぼ満足）が52%で不満（やや不満）が39%とどちらの数字も大きく、地域として関心が高い取り組みと考えられます。子育て親子が気軽に集い、交流できる場をつくるなど、永畠地区の子どもたちがのびのび育つように地域をあげて子育てを応援します。また、子どもたちが遊びながら、人を思いやる心や、地域の一員としての仲間意識を育てるため、季節の行事やさまざまなイベントを実施します。



(2012年9月9日 敬老慰問演芸大会：永畠小学校)



(2011年11月10日 高齢者食事会後のゲームの様子：老原区集会所)



(2011年10月23日 昔あそび)



(2011年9月17日 にこにこ教室 ドッジボールの様子：永畠小学校)

### 3. こんな地域になつたらいいね！・・・まちづくりの戦略計画

#### ③歴史的魅力があふれ 美しく活気があるまち

##### 12 地域の歴史を学ぼう事業

永畠小学校区には、多くの歴史資産があります。大阪と奈良を結ぶ重要な街道であった奈良街道沿いには、道標や常夜灯、お地蔵さんなど、日常生活の中に歴史を感じることができます。校区内には、安中新田会所跡旧植田家住宅があり、昔の暮らしを体験できる場として公開されています。近年、グローバル化が進展し、経済社会が大きく変動する中で、自らが生まれ育ったふるさとへの関心が希薄になり、若者たちがふるさととのつながりを見失いがちな状況にあります。地域の人々の暮らしと深く関わってきた、歴史的・文化的・自然的遺産や、先人により伝えられてきた、知恵・経験・活動の成果を学ぶことで、自分が暮らしている地域への誇りや愛着を育むことが出来ると考えます。地域の歴史を学ぶイベント等を実施し、永畠地区のまちの魅力を探り、発信し、次世代へ伝えています。

##### 13 わがまちクリーンアップ事業

(地域一斉清掃、永畠小学校校庭清掃、各種団体の清掃)

道路・公園・空き地などに、たばこの吸い殻、飲料容器などのポイ捨てによる散乱ごみが、昨今、都市型ごみ問題の主役になってきています。これらのごみは、収集しにくく、排出者を特定できないなどの問題を持つだけではなく、地域環境を損ない、さらにはごみの排出環境を相乘的に悪化させています。アンケート調査の自由意見の中でも、ごみのポイ捨てやペットの糞の処理に対して多くの意見が寄せられています。これまで行っている地域一斉清掃などを充実させ、地域が一丸となって積極的に環境美化のための取り組みを進め、快適で清潔な暮らしの実現を目指します。



(2012年5月13日 地域一斉清掃の様子)



##### 14 まちを花できれいにしよう事業

(JR八尾駅前プランター設置、公園の花壇設置)

人通りの少ない路地裏で花を育てるなど、まちを美化する取り組みを進めたところ、空き巣被害が、4分の1以下に減った自治体があります。花を媒介として生み出される人のつながりや、地域の人たちが花の世話や観賞のために路地を行き来することによる「監視の目」が防犯に役立っているとみられています。永畠小学校区はJR八尾駅南側に位置し、多くの人が通勤や買い物などに訪れます。地域の人々、永畠地区を訪れる人々が安全・安心で気持ちよく過ごすことが出来るように、通りや公園に四季の花を植え、維持管理まで担える持続的な仕組みを構築します。



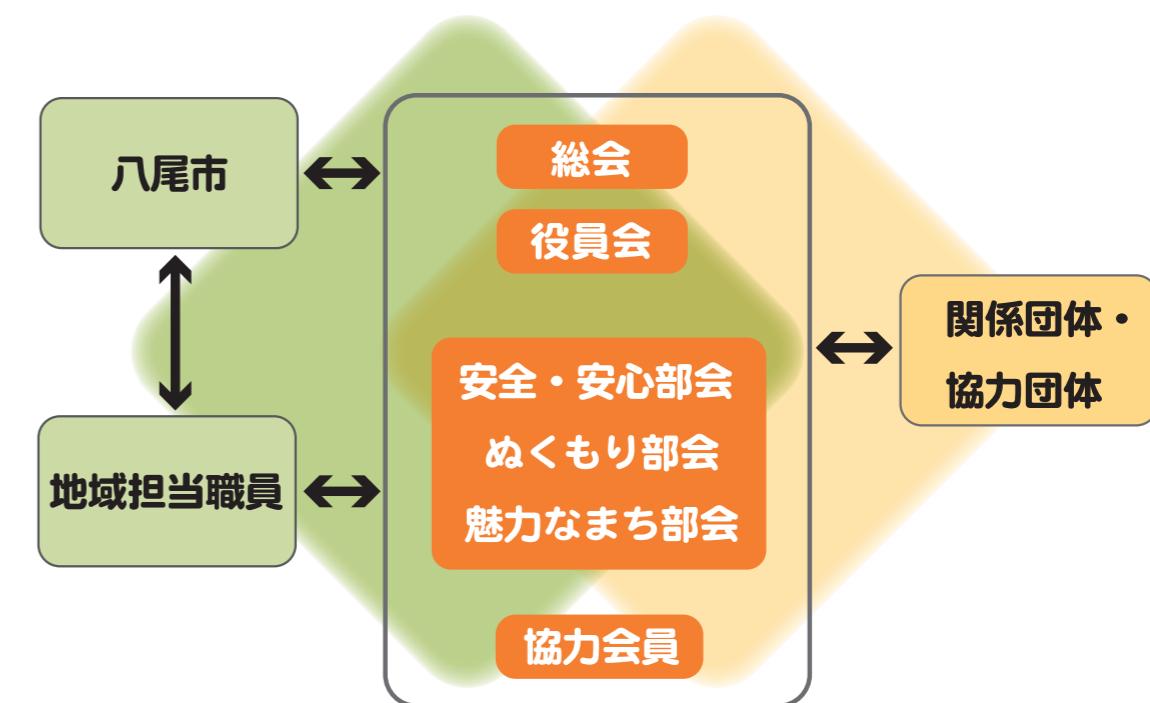
(2011年 JR八尾駅南側の花壇づくりの様子)

### 4. こうやって取り組んでいこう！・・・まちづくりの推進方策

#### まちづくりの推進体制

永畠小学校区まちづくり協議会が主体となり、地域だけでできることは行政と協働して、わがまち推進計画を推進していきます。協議会では、わがまち推進計画を機動的にすすめしていくために3つの部会を編成し、市の職員（コミュニティ推進スタッフ、地域担当者など）にも引き続き支援していただきます。

##### ●永畠小学校区まちづくり協議会組織図



##### 参考資料・・・・・・・・・・わがまち推進計画策定経過

2012年 (平成24)		2013年 (平成25年)	
9月 3日	第1回拡大役員会	1月 11日	第11回原案作成役員会
9月 10日	永畠校区植松・老原地区自治振興委員会定例会 でアンケートの協力依頼	1月 19日	第4回拡大役員会
9月 20日	第1回原案作成役員会	2月 4日	第12回原案作成役員会
9月 26日	市民スポーツ祭及びふれあい祭全体説明会 でアンケート配布	2月 16日	永畠小学校区まちづくり協議会設立総会
10月 4日	第2回原案作成役員会		
10月 11日	第3回原案作成役員会		
10月 15日	永畠校区植松・老原地区自治振興委員会定例会 でアンケート回収		
10月 17日	第2回拡大役員会		
10月 24日	アンケート集計作業		
10月 29日	第4回原案作成役員会		
11月 7日	第5回原案作成役員会		
11月 13日	第6回原案作成役員会		
11月 21日	第7回原案作成役員会		
11月 28日	第3回拡大役員会		
12月 3日	第8回原案作成役員会		
12月 13日	第9回原案作成役員会		
12月 27日	第10回原案作成役員会		